

さぼーと保育

心身に障がいをもつ子どもが、障がいをもたない子どもと一緒に集団の保育を受け、それによって健全な成長発達を促す保育の形態を『統合保育』と言います。障がい児、健常児のお子さんが交流して保育を受けることによって、共に育ち合いながら障がいの軽減を図り全人格的な発達を促すと共に、健常児に於いては障がいのお子さんへの理解を深め、思いやりのある豊かな人間性への育成へと努めていきます。

障がい児保育の対象児及びその基準は市で決められています。

< 体育教室 > 3・4・5歳児対象 毎週1回

体を楽しく動かす事を一番の目的とし、神経組織が一番発達する幼児期に色々な運動あそびを通して、より運動機能を高める事も目的に体育教室を行っています。運動器具を使ってのあそびをはじめ、集団での運動あそび等ルールを守る事で安全、規律も身につけています。

< 英語教室 > 3・4・5歳児対象

国際社会において、人生をより楽しめるよう、英語教室を行っています。講師は、カナダ人の方で、遊びや音楽を通して、子ども達はとても楽しく英語に親しんでいます。

< 文字あそび教室 > 5歳児

子どもが、箸や鉛筆を持つことに興味をもち始めたときに、正しい持ち方を教えておくことが大切です。

当保育園では次の方法で、文字あそびに取り組んでいます。

1. 箸を正しく持つ。箸で豆をつまむ。
2. 鉛筆を正しく持つ。絵かき歌で線書きに慣れる。
3. 数あそびをしたり、ひらがなの言葉や1文(カード)を読む。
4. かわいい動物の線書きと色ぬりをし、筆圧をつける。
5. ぎざぎざ線、なみ線、丸い線、定規の線、うず巻き線を書く。
6. 小黒板で、基本的なひらがなや数字の練習をする。
7. 正しい書き順で、自分の名前や友達の名前を練習する。

この他、紙芝居や絵本を読んだり、お話をしたりして、豊かな心情や感動する心、思いやりの心が育つように、子どもさんと一緒に楽しくしています。